

学力向上を図るための全体計画

大田区立馬込小学校

- 教育基本法・学校教育法等
- 小学校学習指導要領
- 東京都教育目標
- 大田区の教育がめざすことも像
- おおた教育ビジョン

＜各教科の指導の重点＞

- 言語活動の重視
- 基礎的・基本的な知識技能の定着
- ICT機器の効果的活用
- 個に応じた指導の充実
- 探究的な学習過程の充実
- 教科横断的な学びや体験的な学びの充実

＜道徳教育の指導の重点＞

- 児童が様々な価値や課題について自分事として捉え、これからの在り方・生き方につなげる意欲をもたせる授業づくり
- 自律と自立の力を育む
- 道徳だよりの定期的な発信

＜学校教育目標＞

人権尊重の精神に基づき、自ら学び考え行動し、思いやりと規範意識をもって地域や国際社会に貢献できる、心身共に健康で個性と創造力豊かな児童の育成。

- 健康なこども …心身共に健やかな子、頑張りのかく子
- 心の豊かなこども…自分も人も大切にする子、創造性の豊かな子
- 考えるこども …主体的・対話的に学ぶ子、深く考える子

- 学校・地域の実態
- 保護者の期待や願い
- 地域の期待や願い
- 期待される児童像
- 新教育課程への対応

＜特別活動の指導の重点＞

- 児童の自主的な集団活動の実践
- 異年齢集団活動の充実
 - ・ 児童会活動
 - ・ クラブ活動 等

＜学校経営方針＞

- 児童一人一人が自分らしさを磨き、よりよい学びが実現できる学校
- 保護者・地域と意思を共有し、愛され信頼される学校
- 教職員が高い意識のもとで連携・協働し、成長の喜びと充実感を得られる学校

＜生活指導の重点＞

- 馬込生活スタンダードの定着（基本的生活習慣・規範意識）
- 不登校、いじめ対応 年3回アンケート実施
- 安全教育の計画的実施

校内研究 主題＜みんなで話して、意思決定！～主体的で対話的に学ぶ児童の育成を目指して＞

○今年度の3つの柱

- ①生活科 ②総合的な学習の時間 ③おおたの未来づくり

- ・ 生活科、総合的な学習の時間において、探究的な学びの充実を図る。
- ・ 研究を通じて、大田区の独自教科「おおたの未来づくり」研究実践校としてカリキュラム開発を行う。

○主題に迫るための手だて

- クラスの雰囲気づくり**
 - ・ 言いたいことが言え、自分の考えを進んで発言できる雰囲気づくり。
 - ・ 認め合う工夫…異なる考えをもつ友達の意見を受け入れるための話し方を学ぶ。
 - 話し合いスキルの向上**
 - ・ 活動形態の工夫…ペア活動や3～4人を基本とした話し合いを通して、積極的に意見が言いやすくなるようにする。
 - ・ 話し合いの話題の提示
 - 単元（授業）構成**
 - ・ 導入の工夫…こどもたちがやりたいと思えるような投げかけ。
 - ・ 必要感、高め合いの工夫…学習の成果を他学年に発表する など。
 - ・ 振り返りの工夫…友達の意見を聞いて、自分や友達の変容を知ったり、自分の考えを再確認したりする。
- 十分な振り返りの時間を確保（導入と終末）し、他者の振り返りから良さや成長に気付く。

＜馬込小学校の授業改善に向けた視点＞

教育課程編成上の工夫	指導方法の工夫	研究・研修の工夫	家庭・地域との連携
・ 朝読書、読書活動 ・ 朝学習（基礎学力アップタイム）（金） ・ パワーアップタイム【算数補習教室】（月・水） ・ 講師や支援員等の効果的活用	・ 算数習熟度別少人数指導 ・ 一人1台タブレットの効果的な活用 ・ 5、6学年での一部教科担任制の実施 ・ 3学年以上での副担任制の実施 ・ 大田区漢字検定	・ 校内研究の充実 ・ OJTの組織的、意図的、計画的実施 ・ 校外における各種研修会、研究発表会への積極的参加	・ 学習効果測定、学力向上調査等に基づいた家庭学習支援 ・ PTA、学校支援地域本部（スクールサポートまごめ）、同窓会、顧問会との連携 ・ 土曜理科、英語教室の開催 ・ 馬込だより、ホームページ等による情報発信の充実